各市郡地区医師会長 様

一般社団法人広島県医師会長 (地 域 医 療 課)

第3回多職種研修会及び2025年度WHO子宮頸がん撲滅DAY・ライトアップのご案内について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、HPV 予防接種拠点病院整備事業 中国ブロック事務局より、標記研修会および活動の案内がございました。

つきましては、別紙の通りご案内させていただきますので、本件についてお知りおきい ただきますとともに、貴会会員周知等、お取り計らいのほどよろしくお願い申し上げます。

> 〒732-0057 広島市東区二葉の里 3-2-3 広島県医師会 地域医療課 (担当:新庄) 電話 082-568-1511/FAX 082-568-2112 E-mail chiiki@hiroshima.med.or.jp

HPV予防接種 拠点病院整備事業

中国ブロック

第3回多職種研修会

併催:第40回 岡山県母性衛生学会 (12:10~16:00)

> ※母性衛生学会に現地参加の方は、 参加費が1,000円かかります。

対象

医療者、教育関係者、行政担当など HPVワクチン や 子宮頸がん予防

に関心のある方々

性教育 と HPVワクチン

□時 2025年**11月15日**(±) 14:35-16:00

場所 岡山コンベンションセンター + Zoom配信

講演内容「こどもへのHPVワクチンと性教育」

14時35分~14時50分

「未就学児保護者向け性教育」

講師 いろ助産院 清時 彩

↑ 14時50分~15時05分

「中学生へのHPVワクチンと性教育」

圖圖 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 周産期医療学講座 大平 安希子

15時05分~15時20分

「高校生へのHPVワクチンと性教育」

講師 三宅医院 髙吉 理子

特別

15時20分~15時40分

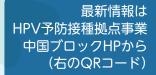
「HPVワクチン接種の「安心」を地域でつくる:

拠点病院整備事業の経験から」

聞師 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 周産期・小児救急医療学 准教授 HPV予防接種拠点病院整備事業中国ブロック事務局代表 小川 千加子

講演後に自由討論(約20分間)を予定









毎年11月17日は「子宮頸がん撲滅DAY」です。国内のランドマークをTealBlue(ティールブルー)にライトアップし、子宮頸がん検診の受診啓発とHPVワクチンの理解促進を願います。中国5県においても、17日を中心に、各地で趣向を凝らしたライトアップが行われます。TealBlue&Whiteは、子宮頸がん撲滅を願うリボンの色です。



実施場所 (予定)

ターミナルスクエア(岡山市) 広島城(広島市) 山口大学医学部附属病院(宇部市) 松江城(松江市) 鳥取駅前(鳥取市) エースパック未来中心(倉吉市) 鳥取大学医学部附属病院(米子市)

子宮頸がん情報はここから!

